

天まで届け！ 我らの消防精神

(4月29日、村消防演習＝関連記事2～3頁)

主な内容	村消防演習……………	2～3	水芭蕉まつり……………	10
	平成29年度下半期財政状況……………	4～5	村宮戸田牧野開牧……………	12
	大腸がん検診を受診しよう……………	8	九戸中学校体育祭……………	20

平成30年度
村消防演習

節度ある演習で 住民に安心感を

伊保内小学校では4月29日、村の消防演習が行われました。校庭には団員と婦人消防協力隊、ポンプ車が集結。雲ひとつない青空の下、各分団や協力隊が日ごろ培った練習の成果を出し切りました。

午前6時55分、静かな伊保内の町中に信号花火の音が響き渡りました。その後、各分団のポンプ車を先頭に、ラップ隊と団員、婦人消防

協力隊が次々に入場行進をしました。表彰式では、2つの分団と退職者および団員合わせて57人の中から、代表者が表彰を受けました。表彰された団員たちは、凛々しい表情で賞状を受け取っていました。

小隊訓練から大隊訓練では、消防活動への日々の練習の成果を発揮し、一糸乱れぬ隊列を組みながら部隊訓練をしました。婦人消防協力隊の軽可搬ポンプ操作では、全国大会で披露した俊敏な動きを見せ、約60メートル先の標的に向けて放水をしました。地元住民による消火訓練には、4組の親子が参加。消防署員の指導を受けながら、燃え盛る炎めがけて消火器を使った消火活動を披露しました。山根小学校少年消防クラブのポンプ操作は、大人顔負け



隊が、スムーズで正確な動作を小隊訓練で披露しました



練習の成果を出し切った
第2中隊（戸田地区）



堂々とした訓練を披露する
第3中隊（江刺家地区）



大人顔負けのポンプ操作をした山根小学校少年消防クラブ



地元伊保内地区の第1中隊 27名で編成された1個小

の動作を披露し、観客から盛大な拍手を受けていました。また、村幼年消防クラブ演技では、児童たちは「火遊びしません。」の誓いを述べ、音楽に合わせて元気でかわいらしいダンスを一生懸命踊りました。

少年消防クラブを筆頭に分列行進しました。規律よく節度ある行進をし、住民に安心感を与えました。放水訓練では、青空に向けて一斉に放水。天高く水が打ち上げられ、消防演習の最後にふさわしい圧巻の放水訓練となりました。



元気なダンスで火災予防を呼びかけた幼年消防クラブ



伊保内の町中で見せた規律のとれた分列行進

消防活動に功績があり、この日、表彰された人を紹介します。(敬称略。○内の数字は分団名、Ⓢは団本部)

■村長表彰

- ▽功績証(勤続25年)
 - 高崎 義憲③ 榎木 克則③
 - 岩淵 保人⑦ 柳平 善行⑦
 - 高倉 聡志⑧

第7分団 第11分団

▽功労章(勤続20年)

- 野辺地 巧④ 小松 智樹⑤
- 和田 伸一⑩ 小笠原達也⑪
- 大畑 英明⑭

▽功績章(勤続15年)

- 上山 敦史① 欠端 将喜②
- 櫻庭 亮人⑥ 小野寺多市⑥
- 篠山 啓輔⑧

▽精練章(勤続3年)

- 橋本 克也② 觸澤 佳太②
- 野田 和貴② 野田 舞斗②
- 觸澤 修平② 栗谷川朋弘③

■永年勤続退職消防団員感謝状

- 本堂 正典 漆原 賢治
- 高岡 一富 山本 明智

《平成29年度被表彰者》

■消防庁長官定例表彰

▽功労章

- 山本 拓洋③ 上宿 智史④
- 横井 俊祐④ 下條道 悠④
- 林 宏子④ 櫻庭 和輝⑥
- 田澤 太朋⑩ 小野寺 隆⑬
- 大崎 司⑮ 大崎 訓亨⑮
- 川畑 勝美
- 野田 克夫

▽永年勤続功労章

- 野田 克夫

■岩手県知事表彰

▽功績章

- 藤館 卓弘 山本 隆也
- 久保 和明

■日本消防協会会長表彰

- ▽功績章 田澤 信夫

■岩手県消防協会会長表彰

▽功労章

- 山口 則雄
- ▽功績章 林 正一
- 藤館 卓弘 岩澤 敏弘
- ▽優良婦人消防協力隊員
- 林 則子

▽内助功労感謝状

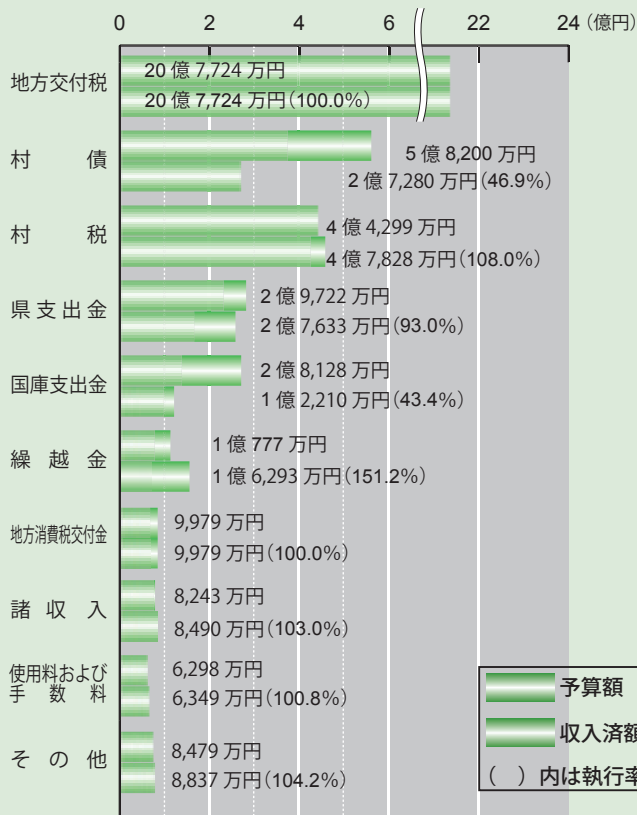
- 久保 直美 小笠原リツ子

■岩手県消防協会二戸地区支部長表彰

▽優良竿頭級

一般会計歳入の状況

- 予算額 41 億 1,849 万円
- 収入済額 37 億 2,623 万円
- 収入率 90.5%



※その他は、地方譲与税、分担金および負担金など

平成29年度

下半期の財政状況

(3月31日現在)

予算は約41億円

村の予算は、皆さんが納める村税、国や県からの補助金、交付金などで賄われています。村では、この予算の執行状況や財産の内訳などをお知らせするため、年に2回(上半期と下半期)、財政状況の公表を行っています。ここでは、平成29年度下半期(10月から3月まで)の一般会計・特別会計などの予算執行状況や公有財産、地方債の残高などをお知らせします。

予算規模は前年度同期マイナス21・5%

平成29年度一般会計の9月30日現在(上半期)の予算額は、45億6264万円でした。村ではその後、10月の台風21号による災害復旧事業費として1億169万円、防災無線デジタル化工事に2399万円、村公民館トイレ改修工事に631万円など追加する一方、畜産クラスター事業補助

金5億3284万円、道路改良工事費5664万円などを減額し、3月31日現在(下半期)の予算額は、9月末現在より4億4415万円少ない、41億1849万円となりました。これは前年度同期と比較すると、災害復旧費の減少が影響し11億3028万円(21・5%)少なくなりました。

支出済額は約37億円で執行率は90・5%

上のグラフは、一般会計予算の執行状況を表しています。歳入の収入済額は37億2623万円、収入率は90・5%と前年同期と比べ21ポイント高くなっています。

一方、歳入の支出済額は、35億7348万円で執行率は86・8%と前年同期を25・1ポイント上回っています。

村債の残高は約39億円

財源不足を補うために村が国などから借り入れる村債(借金)の残高は3月31日現在で38億5033万円。前年同期からは1628万円多くなっています。

村民一人あたりにすると、約66万円となり、前年同期より2万円ほど多くなっています。(3月末住基人口で計算) 5878人。

公有財産・基金の状況

区分	3月31日現在高	9月30日との比較
土地	998,004㎡	±0㎡
建物	64,611㎡	+47㎡
有価証券	416万円	±0万円
出資による権利	7,349万円	±0万円
物件	公用車・消防車など 79台	+5台
財政調整基金	40億7,368万円	±0万円
人材育成基金	1億円	±0万円
減債基金	2億7,648万円	+4万円
地域振興基金	3億9,698万円	±0万円
その他の基金	8,767万円	+1,777万円

村債の状況

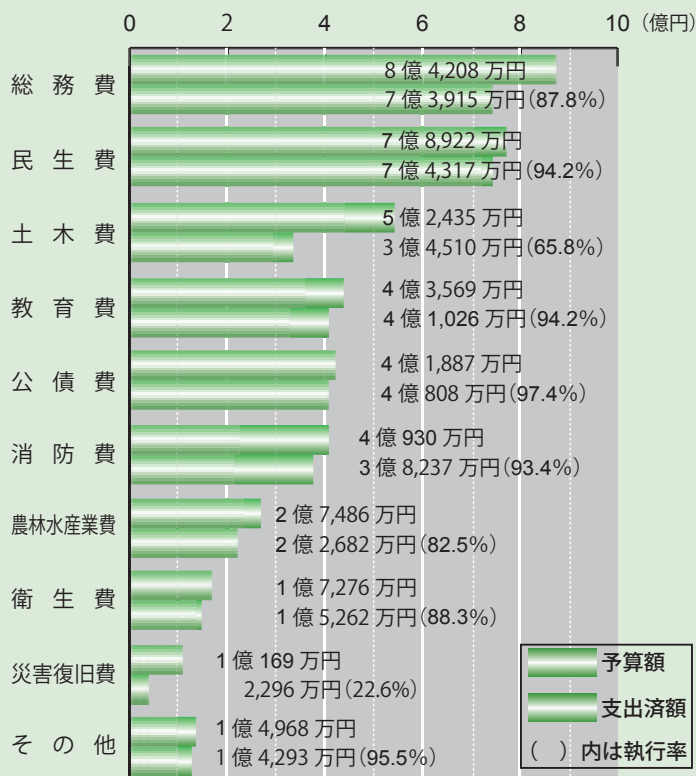
区分	3月31日現在高	9月30日との比較
政府資金	26億7,493万円	-1億2,272万円
地公体金融機構	7億5,815万円	-3,676万円
市中銀行など	4億1,265万円	-2,682万円
共済など	116万円	-473万円
岩手県基金	340万円	-211万円
合計	28億5,033万円	-1億9,314万円



災害復旧事業費として1億1,693万円増額しました

一般会計歳出の状況

- 予算額 41億1,849万円
- 支出済額 35億7,348万円
- 執行率 86.8%



※その他は、商工費、議会費、予備費

水道事業会計の状況

●収益的収入と支出…1年間の経営活動の収支

(単位:万円)

収入	科目	予算額	収入済額	支出	科目	予算額	支出済額
	水道料金	1億1,923	1億2,112		浄・配・給水費用	4,468	3,521
一般会計補助金	86	86	施設等減価償却	6,480	6,480		
その他の収益	1,973	1,938	企業債利息償還金	1,439	1,439		
合計	1億3,982	1億4,136	その他(総係費含む)	1,595	955		
			合計	1億3,982	1億2,395		

●資本的収入と支出…施設改良と企業債(借入金)などの収支

(単位:万円)

収入	科目	予算額	収入済額	支出	科目	予算額	支出済額
	一般会計補助金	347	347		施設改良費	3,562	2,157
補償金	269	0	営業設備費	30	10		
負担金	432	388	企業債償還金	4,697	4,697		
合計	1,048	735	合計	8,289	6,864		

特別会計の状況

区分	予算額	収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)
国民健康保険	8億1,914万円	8億478万円 (98.2%)	8億767万円 (98.6%)
後期高齢	6,232万円	5,741万円 (92.1%)	5,867万円 (94.1%)
農業集落排水事業	2,875万円	2,872万円 (99.9%)	2,816万円 (97.9%)
下水道事業	1億2,338万円	1億2,502万円 (101.3%)	1億2,085万円 (97.9%)
索道事業	1,417万円	351万円 (24.8%)	1,416万円 (99.9%)
戸田財産区	1,699万円	1,731万円 (101.9%)	1,619万円 (95.3%)
伊保内財産区	579万円	332万円 (57.3%)	465万円 (80.3%)
江刺家財産区	599万円	599万円 (100.1%)	437万円 (72.9%)
合計	10億7,653万円	10億4,606万円 (97.2%)	10億5,471万円 (98.0%)

※収入済額より支出済額が多い会計については、会計間で一時運用を行っています。

1 リフォームに商品券

住宅のリフォーム工事を村内事業者によって行った場合に要した経費に対し、10%以内（上限10万円）の額の九戸商業協同組合共通商品券を交付します。

■対象住宅

自己または自己と生計を一緒にする親族が床面積の2分の1以上を居住の用に供している住宅。さらに、対象者が床面積の2分の1以上を所有し、村内に1年以上存する個人所有の住宅。

■対象者

① 村内に住宅を有する人。
② 村税その他村に対する債務を滞納していない人。
③ 対象工事で他の補助金などを受けていない人。

※この助成は同一住宅および同一人につき1回限り。

■対象工事

① 工事が30万円以上。
② 対象者が所有し、居住する部分の工事。
③ 年度内に完了する工事。
※対象外の工事もあります。

2 新築に10万円の商品券

住宅建設を村内事業者によって行う場合に要した経費に対し、10万円の額の九戸商業協同組合共通商品券を交付します。

■対象住宅

① 村内に建設する個人所有の住宅。対象者が床面積の2分の1以上を所有し、かつ、居住の用に供する住宅。

■対象者

① 住宅完成時に村内に住する有する人。
② 村税その他村に対する債務を滞納していない人。

居宅補助制度 新築に商品券



3 耐震診断に助成

住宅の安全性を確認するため、耐震診断士を派遣して耐震診断を行います。

■対象住宅

村内の戸建て木造住宅で、昭和56年5月31日以前に在来軸組工法によって着工された住宅。

※昭和56年以降に増築などを行っている住宅は対象外。

■診断費用

本人負担額 3000円

■実施件数

若干



4 耐震改修に最大60万補助

耐震改修工事に要する経費に対して最大60万円を補助します。

■対象住宅

① 耐震診断の結果、倒壊する可能性があるとして診断された住宅。
② 村内の戸建て木造住宅で、昭和56年5月31日以前に在来軸組工法によって着工されたもの。

※昭和56年以降に増築などを行っている住宅は対象となりません。

■対象者

① 対象住宅の所有者（法人を除く）。
② 村税その他村に対する債務を滞納していない人。

■補助金の額

対象経費の2分の1以内かつ60万円を限度とする額。

【申し込み・問い合わせ】

農林建設課地域整備班（☎42・2111内線283）
※補助に限りがありますので、事前に連絡ください。

村では、住宅用太陽光発電システムを村内の事業者によつて設置する村民（個人）に対し、太陽電池容量1kW当たり3万円（15万円限度）の額の九戸商業協同組合共通商品券を交付します。

太陽光発電に商品券15万円

■太陽光発電システムとは？

太陽電池を利用して電気を発生させるための設備および、これに付属する設備。



太陽光発電の設置に商品券を交付します

■対象住宅

自らが居住する村内の住宅または住宅として使用予定のもの。

■対象者

①村内に住所を有する、または住所を有する見込みである人。
②村税その他村に対する債務の不履行がない人。
※この交付は同一住宅および同一世帯にて1回限り。

■対象システム

①新たに設置される未使用品の太陽電池発電。
②太陽光発電による電気が、設置住宅で消費されるもの。
③年度内に設置を完了し、かつ稼働するもの。

■申し込み・問い合わせ

農林建設課地域整備班（☎42・2111内線283）
また、村内事業者にも気軽に相談ください。

桜の若木 希望団体を募集

公益財団法人日本さくら会の「宝くじ桜」寄贈事業により、桜の若木の寄贈を受けることができます。

■寄贈対象

宝くじ桜を植栽や育成、手入れし、自然環境や生活環境の保全に取り組み、公益活動をする自治会やNPO法人などの団体で、次の要件を満たす箇所とします。

①桜を植栽することによって自然環境をより向上させ、将来、桜の名所になり得る箇所
②植栽計画、手入れ保全体制が整備されている箇所

■寄贈物件

桜若木（樹高1・8m内外、品種数種）、事業表示石碑、品種表示板

■寄贈本数

1箇所あたり50本以上（50本未満は対象外）

■寄贈時期

平成30年12月から平成31

年1月下旬

■審査決定

日本さくら会の会の審査により10月中旬に可否決定

■募集期限

7月31日（火）

※配植計画図や現地の写真など申請書類が必要となりますので問い合わせ願います。

■申し込み・問い合わせ

農林建設課生産振興班（☎42・2111内線251）



桜を植栽する団体募集します

警察職員を募集

岩手県警察では、平成30年度岩手県警察官A（大卒程度）の男女の採用募集を行っています。

■受験資格

①昭和60年4月2日以降に生まれた人。
②大学（短期大学を除く）を卒業した人。
③平成31年3月31日までに卒業する見込みの人。

④岩手県人事委員会が①から③と同等の学力があると認められた人。

■募集期間

6月15日（金）

※試験の申込書は九戸駐在所にあります。また、警察官B（高卒程度）の採用募集は、7月17日からです。



受診しよう 大腸がん検診

《検診日程》

月 日	回収受付時間	対象地区	容器回収場所
6月26日 (火)	6時30分～6時45分	瀬月内	瀬月内集落センター前
	7時00分～7時15分	宇堂口	宇堂口地区農村婦人の家前
	7時30分～7時45分	泥の木	泥の木集落センター前
	8時00分～8時30分	戸田上	村老人福祉センター前
	6時30分～6時45分	山屋	山屋集落センター前
	7時00分～7時30分	江刺家上	江刺家ふるさとセンター前
	7時50分～8時30分	南田	保健センター
6月27日 (水)	6時30分～6時45分	荒田	荒田地区集落センター前
	7時00分～7時15分	五枚橋	五枚橋公民館前
	7時30分～7時45分	雪屋	雪屋地区集落センター前
	8時00分～8時30分	細屋	細屋ふれあいセンター前
	6時30分～6時45分	戸田館の下	館の下公民館前
	7時00分～7時30分	山根	山根地区集落センター前
	7時50分～8時30分	伊保内下、小倉	保健センター
6月28日 (木)	6時30分～7時00分	平内	平内公民館前
	7時15分～7時45分	妻の神	妻の神地区集落センター前
	8時00分～8時30分	戸田下	戸田老人福祉センター前
	6時30分～6時45分	田代	田代生活改善センター前
	7時00分～7時30分	長興寺上・下、大向	長興寺多目的集会施設銀杏会館前
	7時50分～8時30分	伊保内上、鹿島	保健センター
6月29日 (金)	6時30分～6時45分	丸木橋	丸木橋サークルセンター前
	7時00分～7時15分	道地	おりつめ構造改善センター前
	7時30分～8時15分	柿の木、江刺家下	江刺家ふるさとセンター前
	6時30分～7時00分	荒谷	荒谷桂藤会館前
	7時15分～7時30分	二ツ家	二ツ家公民館前
	7時45分～9時00分	川向、予備日(未提出者)	保健センター

大腸がんは動物性脂肪の取り過ぎや食物繊維の摂取量の減少など、食事の欧米化が原因で年々増加しています。大腸がんは進行するまでほとんど自覚症状がありませんが、早期発見・治療をすれば、ほぼ治すことができます。検診を受けて大腸がんの早期発見に努めましょう。

■対象者

40歳以上

(平成30年4月1日現在)

※勤務先で同検診がある場合はそちらで受診しましょう。

■検診料

600円

※住民税非課税世帯と70歳以上(平成30年4月1日現在)の人は無料です。

■検診について

○採便容器に同封してある「正しい大便の取り方」をよく読み、正しく採便してください。

・2日間、別々の容器に採便します。どちらの容器が最初でも構いません。

・採便する日は、容器を提出する日の4日前から採便可能です。

・生理中は避けてください。

○大腸がん検診受検票は、必要事項を必ず記入し、採

便容器・検診料と一緒に提出してください。

○未使用の採便容器は一般廃棄物として処分できませんので、都合によって検診を受けられない人は、必ず返却ください。

■その他

検診を申し込みしていない人で検診を希望する人は、保健センターへ連絡ください。採便容器と受検票を渡します。

■検診日程

指定日に提出できない場合は、最終日、もしくはいづれかの会場にて提出してください。また、受付時間内に提出できなかった場合は、保健センターに午前9時まで届けてください。

■申し込み・問い合わせ

住民生活課保健衛生班(☎42・2111内線123)

歯みがきをして 大事な歯を守ろう

6月4日から歯と口の健康週間が始まります。本年度は、「のぼそよ健康寿命歯みがきで」のスタート



「歯と口の健康週間」啓発ポスター

歯みがきで「のぼそよ健康寿命」のもと、全国各地で地域住民参加型の各種啓発事業が展開されます。

この健康週間は、歯と口の健康への正しい知識を国民に対して普及啓発し、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、あわせてその早期発見および早期治療を徹底することにより歯の寿命を延ばし、国民の健康の保持増進に寄与することを目的としています。

歯を失うと全身の健康が損なわれてしまいます。健康的な食生活を維持するためには、80歳になっても自分の歯を20本以上保つことが推奨されています。

- そこで、歯の健康を保つコツを5つ紹介します。
- 栄養バランスのとれた規則正しい食事を心がける。
- 何でもよく噛んで食べる。
- 食後20分以内に歯を磨く。
- 歯科で定期的に歯石を除去する。
- 虫歯を放置せず治療する。

これらのコツを守ることで、歯の健康を保つことができます。

6月4日(月)～6月10日(日)は「歯と口の健康週間」です。歯みがきを徹底して、健康に大切な歯を守りましょう。

赤十字関係 職員を募集

日本赤十字社岩手県支部と盛岡赤十字病院で新規職員の合同採用試験を実施します。

職種

総合職(事務)

採用人数
2人程度

内容

総務、経理、災害救護、医療事務など

応募資格

- ① 4年制大学または大学院を平成31年3月卒業(修了)予定の人。
- ② 第一種普通自動車免許取得者

得または平成31年3月までに免許取得見込みの人。(A T限定可)

勤務地
日本赤十字社岩手県支部、盛岡赤十字病院

採用日
平成31年4月1日

《応募受付》

期間

6月1日(金)～6月22日(金) 午前8時30分～午後5時(土日・祝日除く)

※郵送の場合は、6月22日(金)消印有効です。

《提出書類》

- ① 履歴書(ホームページから所定様式をダウンロード)
- ② 返信用はがき1通(応募者のあて先を記載)

■ 応募方法
申し込み先に持参もしくは「職員採用試験」と朱書きして郵送する。

《第1次試験》

日時

7月7日(土) 午前9時～午後0時15分

場所

日本赤十字社岩手県支部 2階会議室

■ 試験種目

教養試験(択一式)、小論文

※第2次試験の詳細については、第1次試験合格者に別途通知します。

■ 申し込み・問い合わせ

日本赤十字社岩手県支部 総務課(☎019・638・3610)

岩手駐屯地を 一般公開します

岩手駐屯地 創立61周年を記念して、岩手駐屯地の一般公開と、創立61周年記念行事を開催します。

日時
6月24日

(日) 午前8時30分～午後3時

■ 場所

陸上自衛隊岩手駐屯地

■ 内容

記念式典、観閲行進、展示飛行、訓練展示、戦車の搭乗体験、第9音楽隊による演奏、装備品展示など

※雨天決行(一部中止あり)。

■ 問い合わせ

陸上自衛隊岩手駐屯地指 令業務部広報班(☎019・688・4311)

m u r a n o w a d a i

むらのわだい

九戸神社例大祭・さくらまつり 伝統芸能でまつりを彩る

5月5日の九戸神社では、九戸神社例大祭とさくらまつりが開かれました。本殿での例大祭式典から始まり、境内と本殿前では、長興寺小学校の児童たちのおみこしや九戸神楽保存会の伝統芸能の舞台発表がありました。

例大祭式典では、玉串拝礼による無病息災の祈願や九戸神楽と権現舞の奉納が行われました。さくらまつりでは、長興寺小学校の児童が「勤勉・自立・感謝」の校訓を掛け声にみこしを担ぎました。また、色とりどりの衣装を着た児童たちは政実剣舞を元気はつらつとした表情で踊っていました。

特設の舞台では、九戸神楽保存会が注連切舞や権現舞など伝統芸能を披露。演者たちの一条乱れぬ舞に来場者は盛大な拍手を送っていました。来場した子供たちはくじを引いたり、屋台で食べ物を買ったりとまつりを楽しんでいるようでした。



高校1年=左)と小野寺啓太さん(長興寺下)



九戸音頭を踊る
長興寺小の児童



大勢の来場者の中で
力を合わせて担ぎました



水辺に群生する水芭蕉

戸井良沢水芭蕉まつり 水辺に咲き誇る水芭蕉群

妻の神自治会が主催する水芭蕉まつりが、5月3日の戸井良沢水芭蕉公園で開催されました。雨が降ったり止んだりの天候でしたが、多くの観光客が来観。水芭蕉を写真に収めたり、水辺の周りを散策したりと、雨の中の公園に咲き誇る白く可憐な水芭蕉の群れに見とれていました。

また、戸田地区出身の藤田テル子さん率いる「まるまるスコッパーズ」は、スコップと栓抜きを使ったスコップ三味線の演奏で、北島三郎の「まつり」などを披露。観光客たちは足を止めスコップ三味線の音色に聞き入っていました。



スコップ三味線で演奏する「まるまるスコッパーズ」



水芭蕉を鑑賞するために訪れました



ギターとハーモニカを駆使して演奏する松山隆宏さん

円通寺でお寺ライブ開催 雨降る夜に響く歌声

4月14日の円通寺では、松山隆宏^{たかひろ}さんのお寺ライブが開催されました。雨が降りしきる中でしたが、雨音を打ち消すような元気な歌声に観客たちは、一曲一曲に熱心に耳を傾けていました。

午後6時にスタートしたこのお寺ライブにおよそ30人の観客が来場。前座として二戸市を中心に活動するアマチャーズの演奏から始まりました。オリジナル曲「リパブル」や往年の名曲「なごり雪」などを披露し、松山さんへパトタッチしました。松山さんは、全国各地で出会った人や出来事、人生での経験をもとに作詞作曲した「月の宴」、「夢の夜汽車」などの曲を披露。軽妙なトークと元気な歌声で来場した観客を笑顔にしていました。



権現舞を披露する下川原一将さん（福岡）



くじ引きの商品を眺める子供たち



高橋明弘二戸警察署長から賞状を受け取る田澤マツノさん

交通功労者等表彰式

交通安全表彰に1団体5人

二戸地区合同庁舎では5月18日に交通安全優良者への表彰式が行われました。村からは、1団体5人が表彰状を手渡されました。表彰者は以下の通りです。

■県警察本部長・県交通安全協会長 連名表彰

▷優良交通団体 社会福祉法人九戸福祉会

▷交通功労者 池田武雄

▷優良運転者 大崎義夫、川戸静子、野辺地貞男

■二戸警察署長・二戸地区交通安全協会長 連名表彰

▷優良運転者 田澤マツノ

村消防団規律訓練大会

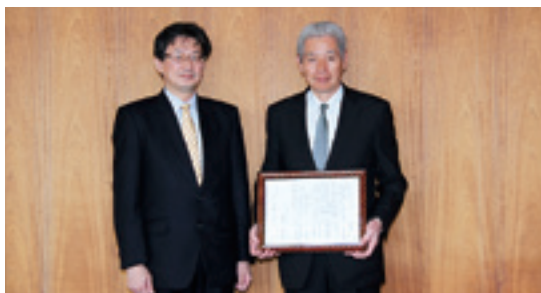
団結力で足並みそろえ

4月22日、伊保内小学校の校庭で村消防団訓練大会規律訓練礼式の部が行われました。村内15の分団が集結し、行動の正確さや団結力を競いました。指揮者や隊員に関するさまざまな審査基準の下、各個訓練の部と部隊訓練の部を合わせた減点数で順位がつけられました。団員たちは仕事終わりを使い、地元の小学校で団結力を深める練習をしてきました。その成果を各分団が十分に発揮しました。その結果、14分団が優勝に輝き、7連覇を果たしました。



規律よく統制のとれた訓練を披露する14分団

積極的なデータ引継が評価



佐藤二戸税務署長（左）と五枚橋久夫村長

5月15日に村役場村長室に佐藤隆資二戸税務署長が表敬訪問。平成29年分の確定申告において当村が積極的にデータ引継を実施したことが評価され、感謝状を五枚橋久夫村長が受け取りました。データ引継とは、地方団体から申告データを専用回線で税務署に送ること、住民サービスの向上と、行政の効率化が期待できる新たな政策です。

若草色の牧野を駆け巡る

村営戸田牧野では、5月9日に本年度の放牧が始まりました。78頭の牛たちはトラックで戸田牧野に搬入。酪農家など関係者が体重測定を行い、放牧されました。小雨降る空模様でしたが、待ちに待った様子で牧地向かって駆け出していました。その後、若葉色に生い茂る牧草をおいしそうに食み、高らかな鳴き声を響かせていました。



青々と生い茂る草を食む牛

教職員の定期総会開催

5月1日、伊保内小学校で村教育研究会の定期総会が開催されました。平成30年度の事業計画のほか3つの議題について話し合いました。次に柳原政輝教育委員会指導主事から「村の学力保障の取り組みについて」の説明がありました。その後、近藤良幸二戸警察署交通課企画係長を招いて「交通事故の実態と事故防止について」の講演会が行われました。

交通安全講話を聞く村教育研究会の教職員



ダムの小水力発電所始動



発電所の電源を投入する五枚橋久夫村長

瀬月内ダム小水力発電所の運転開始式が4月27日に举行され、県北広域振興局理事兼副局長の千葉彰氏をはじめとして、18人の関係者が出席。運転開始を祝いました。開会式の後、五枚橋久夫村長によって電源が投入され、発電所が始動しました。その後、施設見学が行われ、出席者は担当者から当事業の説明を受けていました。

はまなすカップ野球部が優勝



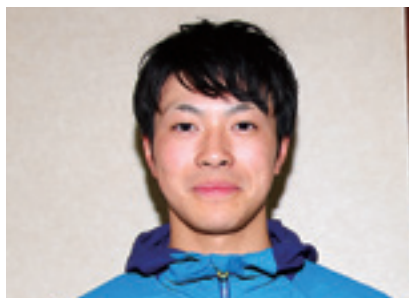
見事、優勝に輝いた九戸中学校野球部

ナインズ球場で4月30日に第57回はまなすカップが開催され、九戸中学校野球部が優勝を果たしました。トーナメント方式で行われた今大会は、1回戦に九戸中学校対百石中学校（青森県おいらせ町）の対決が行われ、1対0で勝ちました。続いて、浄法寺中学校（二戸市）との対決では7対3と4点の差をつけ勝利。見事優勝に輝きました。

友達の輪 38

久保田優斗さん

18歳・山根



高校を卒業後、株式会社阿部繁孝商店に就職。野球部に所属しながら、家族6人で暮らしています。

◆趣味は？ スポーツをすることが好きで、野球とアルペンスキーをするのが好きです。

◆休みの日は？ 阿部繁孝商店の野球部で、練習や試合をしています。

◆幸せに感じることは？ 地元就職し生活していく中で、先生方や地域の方に声をかけてもらえることです。

◆将来の夢は？ 人間関係のつながりを今まで以上に広げていきたいです。

友達の輪をつなげていこうと、自分の友人を紹介していくコーナーです。

元気スマイル 39

清見由美さん

昭和11年6月28日生・82歳(川向)



10年ほど前に建て替えた家で、娘さんと2人、猫1匹と一緒に暮らしています。清見という苗字は、岩手県で3軒しかないのだとか。

◆趣味は？ グラウンドゴルフや溪流釣り、植木の手入れなど。

◆大変だったことは？ 心筋梗塞で倒れてしまったこと。

◆長所は？ 禁煙や病気に対する食事制限など、決めた事は最後までやり遂げること。

◆楽しいことは？ 軽米や一戸でグラウンドゴルフをすること。

むらの文芸

第361回 くのへ俳句会

菅野 岑子

春光の時に鋭くやはらかに
寒の底抜けしと思ふ日ざしかな
日脚伸ぶ為すこと多き余生かな
夕茜雪解零のおさまりし

高島ふみ女

夏近し姉の便りも途絶えがち
春愁や癌の告知を受けたらし
ライラックの花忍ばせて封書かな
畑隅に生え継ぐ蕪の卵とじ
木の間よりさえずりこぼれ峽の朝

冬部 雪女

夏近し水の豊かな九戸郷
リラの下通れば甘き匂い満つ
九戸句会早や三十年松の芯
手の皺は農の年輪耕せる
節くれの手は我が勲章春田打つ

田村 畦畔

いそいその行き交う人や夏近し
リラ咲くや勾留三人祖国踏む
頑張れよ老を鼓舞する里若葉
母の日や子より忘れず贈物
年を経て益々増えし熊谷草

度 赤藤

春愁う同じこと問う姑が居て
作物の力水なる春の川
百千鳥跳ぶ跳ぶしきり休耕地
片栗の花に引かされ熊野館

健やかな姑の笑顔や五月晴

館村 青村

春愁や古い先未だ五里霧中
寂として銀杏青葉の古利かな
無量山桜若葉のくの字坂
夕映えの鎮守の森や檜若葉
六千人割つたる村や閑古鳥

【四月席題詠より】

手をつなぎ桜並木を孫子等と
辿り着き椅子に横たふ花疲れ
孫の住む北の大地やリラの花
有りがたき学びの時間花見句座
何事もプラス思考や在うらら
春愁や事を成す人成さぬ人
花辛夷目安にいそいそ農作業
惜しまれて散るもまた良き桜かな

(畦 畔)

(赤 藤)

(ふみ 女)

(雪 女)



社会教育委員／青少年問題協議会委員

新委員紹介

社会教育委員と青少年問題協議会委員が4月から新しい委員となりましたので、お知らせします。

社会教育委員は、教育委員会が行う社会教育の事業に村民の意向や地域の課題を反映させるための助言を行うことなどを職務としています。

青少年問題協議会委員は、青少年の指導、育成等に関する施策について審議し、関係機関と調整を図りながら青少年の健全育成を推進します。任期は、社会教育委員が平成30年4月1日～平成33年3月31日までの3年間、青少年問題協議会委員は平成32年3月31日までの2年間となります。

社会教育委員	青少年問題協議会委員
土佐野 淳	千葉 和彦
吉田竜二郎	中村 國夫
高橋 良一	土佐野 淳
櫻庭豊太郎	吉田竜二郎
河村 恵子	高橋 良一
屋形場正藏	秋元 光浩
下村美江子	尾友 元一
南 雄二郎	森岩 春雄
佐藤 康輔	若山 秀一
保大木宏次	下村美江子
秋元 光浩	安藤サチ子
本堂 友明	漆原 一三
橋本 睦子	
宮澤まさ子	
細川 育子	

芸術功労者に表彰状

村文化協会総会が5月11日、HOZホールで開かれました。会員や関係者が出席し、平成29年度の事業報告と決算、平成30年度の計画と予算案が提案され、原案の通り可決されました。また、村文化協会の役員が改選されました。任期は、2年間です。

席上、村の芸術文化の発展に貢献された方々へ表彰状が贈られました。受賞者は次の通りです。(敬称略、学校名・学年は受賞時)

▽芸術文化功労賞
久保田正信(南田)

昭和50年の村文化協会設立に尽力、役員として、産業・芸術文化まつりの企画運営に携わり、協会の発展ならびに地域の芸術文化活動の振興に貢献。

▽芸術文化指導者賞
小井田重雄(田代)、石川正

(道地)、中山勇一(江刺家下) 発足から15年間にわたり伊保内高校郷土芸能委員会を指導、献身的に「江刺家

神楽」継承に努めた。

▽芸術文化優秀賞
県立伊保内高等学校郷土芸能委員会 平成29年8月4日、第41回全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門優良賞(第3位)

▽芸術文化奨励賞
松本来琉未(江刺家小2年) 平成30年1月24日、第42回「ごほん・お米とわたし」作文・図画コンクール図画部門岩手県教育長賞

新役員紹介

職名	役員名
会長	上村 勝己
副会長	高崎 信
	小井田重雄
事務局長	尾友 勝則
監事	室澤 福則
	出町 貴子



芸術文化功労賞を受章した久保田正信さん



芸術文化指導者賞を受け取る小井田重雄さん

九 戸 中 学 校

体育祭反省集会

が振り返りました。

3年生の反省で、「リーダーとして後輩たちに指示を出し、引っ張っていく大変さを学んだ」「リーダーとしての自覚や責任を持つことができた」との意見が

5月18日(金)には、1週間前に行われた体育祭を振り返る、体育祭反省集会が行われました。3年生にとっては、中学校生活最後の体育祭でしたが、その取り組みを生徒会本部や各学年代表者



体育祭について振り返りました

出されました。後輩たちに指示を出して活動する大変さを学び、またそれらを通して、どのように指示を出せば後輩たちが効果的に活動できるのかを学びました。このようなリーダーシップを最上級生として学んだ体育祭でした。

(副校長 山崎弘貴)

伊 保 内 高 校

高校生活の中で

教諭 久保田 忍

限られた教員数で、授業や業務をどう進めれば生徒のためになるのか日々頭を悩ませています。

そんな中、本年度も高総体地区予選が開催されました。各部とも1年生の新戦力を得て、代表決定戦まで粘る活躍を見せてくれました。人数が少なかつたり顧問が専門外であったり、いろいろな制限があります。し

かし、与えられた環境の中で何にどう取り組むのか。部活動に限らず、あの時自分分はこれだけは頑張ったと胸を張れることを高校生活の中でぜひ1つでも作ってもらえたら、それが自信につながります。県大会での生徒の活躍に期待しつつ、生徒が自主的に、食欲に頑張ることができるような環境づくりに尽力していきたい

いと思います。これからも温かく見守っていただけるよう、お願いいたします。



高総体でプレーするソフトテニス部の生徒

Books

❖ 今月のお薦め図書

護られなかった者たちへ

中山 七里 著/NHK出版



餓死死体が物語る、あまりにも残酷な現実。誰が被害者で誰が加害者なのか？人は誰のために、何を護ろうとするのか？私たちの血税で国は何を優先しているのか。日本の社会福祉制度の限界に挑んだ問題作！

さよなら、田中さん

鈴木 るりか 著/小学館

田中花実は小学6年生。貧乏な母子家庭だけれど、底抜けに明るくたくましくお母さんと毎日大笑い、大食いで生きている。そんな二人の日常を見事に描いた作品。平成15年生まれの中学生作家による笑いと涙の5編。



日本史の内幕

磯田 道史 著/中公新書



豊臣秀頼の父親は本当に秀吉なのか。著者が原本を発見した坂本龍馬の手紙の中身とは。日本史にはたくさんの謎が潜んでいる。古文書の中からしか見えてこない小説や教科書では分からない、日本史の面白さ、魅力がここにある！

ぼく おかあさんのこと…

酒井 駒子 作/文溪堂

ぼくは、お母さんのことがキライ。すぐ怒るし、早くしなさいって言うくせに自分はゆっくりおしゃべり。それから…それから、ぼくとは結婚できないって言うし。だからぼくは…



○開館時間/平日9時~19時・土日祝9時~17時
○休館日/年末年始

6月は歯と口の健康週間

今年から採用になった保健師の久保和です。よろしく願いします。

■ 歯周病とは？

細菌の感染によって引き起こされる炎症性疾患です。歯と歯茎の境目などの掃除が行き届かないと、そこに歯垢がたまり、はれや口臭の原因となります。

大人の抜歯の原因第1位は虫歯ではなく歯周病といわれています。さらには、口の中だけでなく、心疾患、誤嚥性肺炎、糖尿病、早産など全身に影響するといわれています。

まずは自分の口の状態で思い当たる症状をチェックしてみましょう。

- 朝起きた時に口の中がネバネバする
- ブラッシング時に出血する
- 口臭が気になる
- 歯肉がむずがゆい、痛い
- 歯肉が赤くはれている
- 硬い物がかみにくい
- 歯が長くなったような気がする

- 歯と歯の間に隙間ができた、物が挟まる

※3つ以上当てはまる人

歯周病が進行している可能性があります。

※全て当てはまる人

歯周病の症状がかなり進んでいます。

■ 全身の健康は口から

歯周病は30歳頃から増えるといわれていますが、若年層や子どもにも予備軍は大勢いるといわれています。また、喫煙やストレスなども歯周病を進行させるといわれています。

この機会に丁寧なブラッシングや、歯科受診だけでなく、禁煙を始めてみるのもお勧めです。全身の健康を守るためにも口の健康は重要です。子どもの頃からきれいな口の環境づくりを心掛けましょう。



(保健師 久保 和)

後期高齢保険料の軽減対象者が拡大

後期高齢者の保険料率について

後期高齢者医療制度は、財政運営期間が2年間となっています。この期間の医療費の財源に充てるため、平成30・31年度の保険料率を次のように改定しました。

《平成30・31年度の保険料率》

◆ 均等割額 38000円 (変更なし)

◆ 所得割額 7・36% (変更なし)

賦課限度額(保険料年額の上限金額)については62万円と改定されました。

軽減される対象者が拡大



所得の低い人を対象とした軽減が、平成30年度から次の通り拡大されます。軽減は世帯の所得の状況に応じてあらかじめ適用されますので、手続きの必要はありません。

ん。

◆ 2割軽減と5割軽減の対象者が拡大

均等割額の軽減が適用される基準が変更され、これまで2割軽減を受けていた人でも5割軽減になる場合があります。保険料負担がより軽くなります。

夫婦2人世帯をモデルとして、拡大後の対象所得金額を次の通り計算してみました。

◆ 軽減割合 5割

対象所得金額 (夫婦2人世帯の場合) 87万円 (平成29年度)

88万円 (平成30年度)

◆ 軽減割合 2割

対象所得金額 (夫婦2人世帯の場合) 131万円 (平成29年度)

133万円 (平成30年度)

(税務会計課 上宿 智史)

国民年金保険料の後納制度

国民年金保険料は、納付期限から2年を過ぎると時効により納付できなくなります。そこで、過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することができ、「後納制度」が平成27年10月から平成30年9月までの3年間に限り実施されています。

の受給ができなかった人が受給資格を得ることがあります。ただし、すでに老齢基礎年金を受給している人などは、後納制度の利用はできません。また、後納制度を利用するには、申し込みが必要です。詳しくは「ねんきん加入者ダイヤル」(☎ 0570・003・004) または二戸年金事務所まで問い合わせしてください。

消防署たより

トラッキング現象による火災に注意!

トラッキング現象とは、コンセントに長期間プラグを差し込んでいたため、コンセントとプラグの隙間にほこりが溜まり、湿気を呼び起こすことにより絶縁状態が悪くなり、発熱、発火することを言います。

【防ぐポイント】

- 定期的に電源プラグを抜く。
- トラッキング現象を防止するプラグやほこり防止キャップを使用する。



村内の火災・救急 (4月分)

区分	件数	1月からの累計	前年比
火災	1件	3件	+3件
救急	17件	96件	+1件

問 二戸消防署九戸分署 ☎ 42 3 1 1 9

農作業中の事故に注意しましょう

春から夏に変わり、農作業中の事故などが多発する時期です。

■ 農作業用トラクターの事故に注意

○ あげ道の高低差、ぬかるみ等でバランスが崩れないように注意する。

○ カーブでは速度に注意する。

○ 夕方、夜間に走行するときは、トラクターに反射材をつけるなど、後方から来る車両に自分の存在を知らせる。

○ トラクターの尾灯などが転倒するか、車両に整備不良がないか定期的に点検する。

■ 体調に気を配った運転

ドライバーのみなさんは、自分の体調の変化に注意し、少しでも体調が優れないときは、自分で運転せず、家族に頼むか公共交通機関を利用しましょう。

また、夕方は日中の疲れが運転に影響を及ぼし、事故を起こしやすくなります。

適度な休憩をとりながら、安全運転をお願いします。

■ 出掛けるときは鍵かけ確認

二戸管内で、鍵をかけていない留守宅に侵入し、金品を盗まれる窃盗事件が発生しました。

出掛けるときは、玄関だけでなく、勝手口や窓の施錠を確認しましょう。

鍵かけはみんなができる防犯対策です。



村内の交通事故 (4月分)

区分	件数	1月からの累計	前年比
人身事故	0件	2件	-1件
物損事故	4件	32件	+11件
負傷者	0人	4人	±0人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転者	0人	0人	-1人

◎ 村の交通死亡事故ゼロ日数……1299日 (4月30日現在)



放送大学で 学びませんか

放送大学では、10月の入学生を募集します。

■出願期間 6月15日(金)～8月31日(金)

《オープンキャンパス》

■日時 7月13日(金)～7月15日(日)、8月17日(金)～8月18日(土)、午前10時～午前11時30分

■場所 放送大学岩手学習センター4階講義室

《大学説明会》

■日時 7月20日(金)午後1時30分～午後3時

■場所 二戸市立図書館

■問い合わせ 放送大学岩手学習センター (☎019-653-7414)

「ひきこもり」とは 理解を広める講演会

二戸保健所では、「ひきこもり」状態への理解を広めるため、ひきこもりの人の自立や社会参加を支援する団体の講師を招いて講演会を開催します。

■日時 6月25日(月)午前10時30分～午後0時30分

※受付は午前10時から。当日参加も可能です。

■内容 講演「ひきこもるココロに寄り添う」など

■場所 二戸地区合同庁舎1階大会議室

■講師 社会福祉法人わたげ福祉会理事長 秋田敦子先生

■申し込み・問い合わせ 二戸保健所保健課 (☎23-9206)

久慈拓陽支援学校 見学してみませんか

日ごろの授業やさまざまな教育活動を知ってもらうことを目的とした、「学校へ行こう週間」を設けています。気軽に来校して授業見学をしてみませんか。

■日時 7月9日(月)～13日(金)午前9時～午後3時

■内容 校舎・寄宿舎見学および授業参観

■場所 県立久慈拓陽支援学校

■対象 見学希望する人

■問い合わせ 岩手県立久慈拓陽支援学校 (☎0194-58-3004)

全国の友達と 友情を深めよう

富士山麓のキャンプ場で、全国の青少年とチャレンジの大切さや協力して助け合う楽しさを学びませんか。

■日時 7月31日(火)～8月4日(土)4泊5日

■内容 富士登山、テント生活体験、野外炊事体験など

■場所 静岡県立朝霧野外活動センター

■対象 小学3年生～中学3年生

■締切日 7月5日(木)

■問い合わせ 公益財団法人国際青少年研修協会 (☎03-6417-9721)

休日当番医 (9:00～17:00)

休日当番歯科医 (9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話	月	日	医療機関	電話
6	3	齊藤産婦人科医院	23-2505	6	3	ほんだ歯科クリニック	23-9591
	10	いちのへ内科クリニック	33-2701		10	菅歯科	23-5161
	17	カシオペア医院	23-3331		17	小野寺歯科医院	33-3050
	24	ふくもりたこどもクリニック	43-3137		24	ムカイダ歯科クリニック	46-4636
7	1	二戸クリニック	25-5770	7	1	堀米歯科医院	46-2927

ごみ収集日 6月

収集区域	瀬内内/宇堂口/泥の木/平内/妻の神戸田上・下/館の下山根/荒谷/ニツ家	鹿島/伊保内上・下/川向/南田	小倉/長興寺上・下/大向/五枚橋/荒田雪屋/田代/柿の木江刺家上・下/道地丸木橋/山屋/細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
不燃・ビン・金物	6月4日(月)	6月5日(火)	6月11日(月)
空き缶	6月18日(月)	6月19日(火)	6月25日(月)
粗大ごみ		6月12日(火)	6月26日(火)
紙・プラ類	6月14日(木)	6月20日(水)	6月28日(木)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

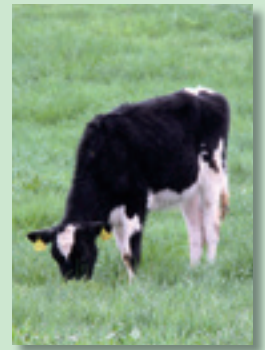
☎ 住民生活課保健衛生班 ☎ 42-2111 内線 123

●納期のお知らせ●

7月2日(月)までに

村県民税

を納めましょう



人のうごき

(平成30年5月1日現在)

●人口	5,863人	(-15)
男	2,817人	(-12)
女	3,046人	(-3)
●世帯数	2,159世帯	(-1)
	(カッコ内は前月比)	
転入	14人	(33人)
転出	20人	(71人)
出生	0人	(7人)
死亡	9人	(33人)

(カッコ内は1月からの累計)

在職中の方々の 能力向上を支援

在職中の人の能力向上を支援するため、セミナーを実施します。

■日時

《管理職研修》

6月13日(水)～6月14日(木)

《Excelビジネス活用基礎》

6月27日(水)～6月28日(木)

《中堅社員研修》

7月11日(水)～7月12日(木)

※いずれも午前9時～午後4時。

■場所 県立二戸高等技術専門校

■費用 「Excelビジネス」1,200円、
「中堅社員研修」2,200円(各種税別)

■対象 在職中の人

■申し込み・問い合わせ 岩手県立二戸高等技術専門校 (☎0195-23-2227)

刈払機の使い方 習得しませんか

刈払機の基本操作のほか、使用する上での安全衛生について知識を習得します。受講生には、修了証が交付されるので、ぜひ参加ください。

■日時 6月28日(木) 午前9時～午後4時(昼食等は各自持参)
※学科5時間、実技1時間。

■場所 二戸地域職業訓練センター

■対象者 二戸地域で仕事を探している人

■費用 無料

■定員 25人

■申込締切 6月21日(木)

■申し込み・問い合わせ 二戸地域雇用創造協議会 (☎0195-26-8061)

二戸地区消防職員 採用試験を実施

二戸地区の広域行政事務組合消防職員の採用試験を実施します。

■受験申込受付期間

7月10日(火)～8月10日(金)
午前8時30分～午後5時まで(郵送の場合は8月10日(金)消印有効)

■受験資格

- ①平成4年4月2日以降に生まれた人で、高等学校以上を卒業または平成31年3月に卒業見込みの人
- ②消防職員として職務遂行に必要な身体であること。
- ③採用後において二戸管内(二戸市、一戸町、軽米町および九戸村)に居住できること。

■申込書の配布

7月2日(月)～8月10日(金)
※申込書は、二戸地区広域行政事務組合消防本部および各分署、ホームページからダウンロードできます。

■第一次試験日・場所

9月16日(日)・二戸市立福岡中学校

■問い合わせ 二戸地区広域行政事務組合消防本部総務課 (☎0195-26-8111)

編集後記

◆皆さんは、ゴールデンウィークをどのように過ごしましたか？私は、水芭蕉まつりとさくらまつりの取材に行ってきました。水芭蕉を眺めたり、子どもの元気な声を聞いたり癒されるものばかりでした。

◆九戸中の体育祭にお邪魔しました。私が学生の頃は、元気よく競技に参加していましたが、高校を卒業してからは一切運動をしなくなり、階段を上るだけで息が切れるようになってきました。そろそろ運動を始めたほうがいいかな？(前川)



九戸中学校創立40周年の記念すべき体育祭で優勝し、喜びを爆発させる青組の生徒たち

九戸中学校体育祭

若人たちの体育祭
熱戦ここにあり

5月12日、九戸中学校で体育祭が行われました。今回は九戸中学校創立40周年の記念すべき体育祭。生徒たちは赤組と青組に分かれ熱戦を繰り広げました。

開会式の前には「いちに、いちに」と活発な掛け声のもと生徒が入場行進をしました。開会式として、聖火入場や選手宣誓などが行われました。聖火入場では、聖火が本部テ



青組にエールを送る赤組

ント前を通過し、聖火台に聖火が灯り開会式を彩りました。また、選手宣誓は、選手としての誓いの言葉を述べました。各学年の徒競走や長縄跳び、応援合戦などの団体種目ほか20種類の競技をしました。生徒は一生懸命競技に取り組み、負けても励まし合いながら士気を高めていました。白熱した対決に勝利すると、競技に参加した生徒や応援団、観戦する生徒たちは喜びを分かちあっていました。応援合戦は、両組団とも負けじと力の限り大声を出しました。青空に向かって大きく背を反り、応援歌やエールを叫びました。

聖火台に火をつけ
トーチを高く掲げます

横綱引きでは地面に倒れながらも
綱を引っ張り陣地へ近づけます

学年別の徒競走で全力疾走し
ゴールを目指す生徒たち

